



小樽芸術村
OTARU ART BASE

小樽芸術村サロン

「小樽芸術村サロン」とは

小樽の研究者の方々をお招きして、それぞれの視点から小樽芸術村の所蔵作品や建物などについて語っていただく講座です。会場は、小樽芸術村内、旧荒田商会「ミュージアム・カフェ」の2階。アール・ヌーヴォーの芸術作品に囲まれた優雅な空間でのひと時をお楽しみください。

第1回

ステンドグラスが語るもの ～神への祈りと歴史と文学と～

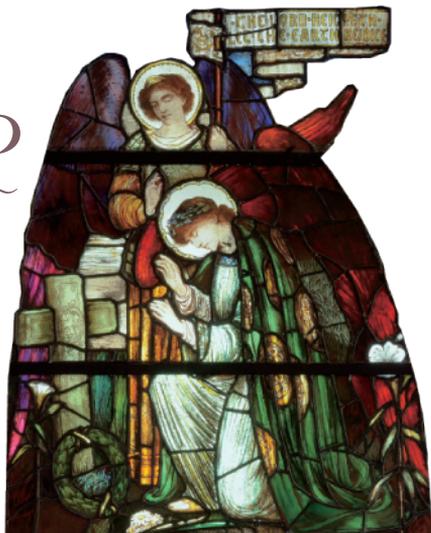
本来教会芸術であったステンドグラスは、時代とともに歴史の中の政治的現実を示すようになり、さらには文学作品の視覚的な解釈を提示するようになっていきました。

ステンドグラス美術館での展示作品を中心に、英国の作品とも比較しながら、その変遷をお話していただきます。



講師/高橋 優季 (たかはし ゆうき)
(小樽商科大学 言語センター 准教授)

小樽市出身。2017年3月、青山学院大学大学院文学研究科において博士号取得。同大学及び明治大学、駒澤大学で非常勤講師職を経て、小樽商科大学言語センター准教授(現職)。19世紀後半以降の英文学と工芸美術を主な研究分野とする。



天使の祈り(部分)

2019年 5月18日(土) 10:30～12:00

(受付開始10:00)

参加費：500円(税込・飲み物付き)

※展示をご覧になる場合は別途入館料が必要です

会場：小樽芸術村 ミュージアム カフェ 2階



参加にはご予約が必要です

電話かe-mailで

①氏名②住所③電話番号を
お伝えの上、お申し込みください。

電話：0134-31-1033

(受付時間 [11月-4月]10:00-16:00 [5月-10月]9:30-17:00)

e-mail：otaru-art-base-info@np-inc.jp

主催：小樽芸術村 〒047-0031 北海道小樽市色内1丁目3-1

【小樽芸術村浮世絵コレクション展関連企画】

「清親と巴水の作品に描かれた気象現象の考察」

日時 6月1日(土)10:30～12:00 (要予約)

講師：大鐘 卓哉 (小樽市総合博物館学芸員)

参加費(浮世絵展入館料含む)：

一般1,000円・友の会会員800円・学生500円(高校生含む)

明治から昭和にかけて活躍した浮世絵師
小林清親と川瀬巴水の作品に描かれた、虹や蜃気楼などの
気象現象のしぐみを解説していただきます。